

## 「幸せ実感社会」実現に向けた政策の立案・推進

### 幸せ実感・ウェルビーイング向上につながる政策の検討・立案

都道府県初の幸福実感向上を目指す官民共創組織の設置に向け県とデロイトトーマツグループにて存在意義や体制などを検討し幸福実感共創ラボ「ふくウェル」を立ち上げました（R7.6）。

また、日本一の幸せ実感社会を目指す福井県長期ビジョンの推進のため、デロイトトーマツコンサルティング合同会社から、企業版ふるさと納税による寄付をいただきました。



### ふくいNEW経済ビジョンの推進

ふくいNEW経済ビジョン推進会議(R7.11)において、令和6年度の進捗および令和7年度の取組に対し、デロイトトーマツグループの知見から、幸福度向上やリスキング等に関するご意見をいただきました。



## 「幸せ実感社会」に関する県民や県内企業の継続的な対話の場の創出

### R7.7 ウェルビーイング対話ワークショップの開催

県民のみなさんが自らの幸せを考え、対話する場を広げるため、対話の場をファシリテートいただく人事・総務・企画担当者などを対象に、マインドセットやスキルを学ぶための勉強会を開催しました。

本勉強会の参加者が、ふくウェルと連携し、R7.10に、鯖江市でウェルビーイングの対話ワークショップを開催するなど、対話の場の創出が促されました。



## 「幸せ実感社会」構築に関する情報発信

### 書籍等による福井県の取組みの発信

デロイトトーマツグループからR7年8月に出版された書籍（ウェルビーイングのジレンマ～幸福と経済価値を両立させる「新たなつながり」～）にて、福井県の取組みをご紹介いただきました。



(参考)

### 福井県と合同会社デロイトトーマツとの日本一の「幸せ実感社会」実現に向けた連携協定

目的 県民の幸せ実感・ウェルビーイングを向上させ、日本・世界に先駆けた新しい幸せモデルの構築やその構築に向けた取組みを国内外に発信する。

締結日 令和6年4月8日（月）